

TBSテレビ『情報7days ニュースキャスター』の取材を受けました！

AIMについて

AIMとは、もともと体の中にある血中タンパク質です。

普段は抗体の一種である免疫グロブリンM (IgM) に結合した形で存在していますが、そのまま体内に放置されると様々な病気の原因になるような「ゴミ（細胞の死骸・形が崩れたタンパク質・死んだ細胞から放出される炎症を惹起する分子・重合したタンパク質）」がたまりますと、AIMはゴミと結合します。

このゴミに結合したAIMが目印となって、マクロファージなどの、ものを食べる細胞（貪食細胞）が、AIMごとゴミを食べて掃除します。こうして様々な病気の火種となる体内のゴミは常に掃除されており、私たちの体は病気にならないように守られています。

いろいろな状況でゴミがうまく片付けられずに体の中に蓄積し、その結果色々な病気（腎臓病・脳梗塞・癌など）が発症し悪化していくことがあります。したがって、足りない分のAIMを補充すれば、ゴミは十分に掃除されて、多くの病気の発症は防げるでしょうし、すでに病気になっていても、進行を止め治癒に向かわせることは可能なはずであるため、AIMの治療薬を目標とし研究を推進しています。

EUGの取り組み

当グループ病院と一社)AIM医学研究所との学術共同研究により、基準を満たした慢性腎臓病の猫ちゃんに対し、飼い主様の同意の上 AIMの投与を行いデータを取得しました。

その結果を宮崎先生が解析され、論文や学会等で発表されます。※現在当グループ病院ではAIM投与対象猫ちゃんの新規募集は行っておりません。



一般社団法人
AIM医学研究所
HPはこちら



放送予定日
5/13(土)
22:00~



放送スケジュールは
予告なく変更となる場合が
ございます